

SEINAN ラグビーマガジンCUP

第22回東北小学生ラグビーフットボール交流大会開催要項(案)

supported by canterbury

- 1 趣 旨： ミニ・ラグビーの普及発展を促進し、小学生にラグビーフットボールに対する正しい理解と競技の楽しさを体験させるとともに、中学・高校に繋がるようスキルアップを図り競技力の向上を目指す、また、大会を通じて相互の交流を深め、小学生の健全育成に資する。

- 2 主 催 : 関東ラグビーフットボール協会

- 3 共 催：株式会社ベースボール・マガジン社「ラグビーマガジン」
東北少年ラグビー連絡協議会

- 4 主 管 : (一社)岩手県ラグビーフットボール協会

- 5 後 援 : (公財)日本ラグビーフットボール協会

- 6 特別協賛：株式会社青南商事

- 7 協 替：株式会社ゴールドウイン

- 8 期 日 : 令和4年10月15日(土)・16日(日)

- 9 会 場：奥州市 水沢ふれあいの丘公園多目的運動広場
岩手県奥州市水沢区羽田町うぐいす平72

- | | | | |
|------|------------------|---------|-------|
| 10 日 | 程：第1日目 10月15日(土) | 開 会 式 | 10:00 |
| | | 試 合 開 始 | 10:40 |

- 第2日目 10月16日(日) 試合開始 9:30

- 11 参 加 資 格： 各県が推薦し、複数チームから次の要件を満たす6年生で構成した選抜チームとする。
ただし、編成できない場合は単独チームでもよい。
- 1) 原則として6年生とする。
 - 2) (公財)日本ラグビーフットボール協会に所属チーム及び個人が登録している者であり、この条件を満たしたラグビースクール小学生で各県支部協会が組織するする選抜チームとする。
 - 3) 保護者の承諾(承諾書提出)を得ている者。
 - 4) 本大会期間を対象とするスポーツ安全保険に加入している者。

- 12 競 技 方 法 : 1) 令和4年(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の「ミニラグビー競技規則・高学年用」による。
- 2) 試合時間は30分(15分ハーフ)で行い、ハーフタイムは5分以内とする。
- 3) 選手交代は、原則としてハーフタイムのみとし、全選手を出場させる。
- 4) レフリーは開催県が中心となっていくが、各県からも1名のレフリーを輩出願いたい。
- 試合の時には、双方のチームから1名のタッチジャッジ(指導者)をお願いする。

- 13 感染症拡大防止対策 : 1) 参加する選手及びコーチは、試合当日検温を行い37.5℃を超える場合や体調不良、セキが出る場合は参加しない。同居する家族の場合も同様。
- 2) 各チームにおいて手洗い洗剤、消毒液を準備して対応すること。
- 3) 練習、試合以外の時間帯はマスクの着用をお願いします。
- 4) チームベンチは指定エリアに設置し、不要な移動は避けること。

- 13 参 加 者 : 青森県()岩手県()宮城県()秋田県()山形県()福島県()

- 14 登録人数チーム：代表1名 監督1名 コーチ2名 選手18名以内

- 16 代表者会議 : 日 時 令和4年10月15日(土) 17:30～18:30
会 場 プラザイン水沢
岩手県奥州市水沢佐倉河後田29 TEL0197-25-8811